

## 菅首相の福島原発視察のパフォーマンスが混乱拡大をもたらした？ 2011-03-13

福島原発爆発が、多数の被爆者まで現れて、米・中・露など、国際社会も異常な関心をもって見つめるほど、いよいよ深刻な事態になりつつある。しかもこの福島原発事故という問題は、天災から始まったとはいえ、次第に人災の疑いが高まりつつある。枝野官房長官の記者会見に見られるように、日本政府が、福島原発事故に関しては、明らかに重要情報を隠蔽し、情報統制に近い報道管制を強行していることは明らかである。

ところで、いつものように「意気込み」だけはいいのだが、その意気込みの動機が不純なために、意気込みとはまったく逆の結果が出てしまうというのが菅直人政権のパターンだが、今回の巨大地震対応策も、まったく同じような展開になりつつあるようだ。「12日朝」、菅直人は突然、福島原発視察を自分から言い出したらしく、約一時間も現場責任者たちを振り回し、翻弄したことになるわけだが、ちょうどその頃、原発は深刻な事態を迎えつつあったということになる。

要するに、皮肉なことに、政権維持の人気取りとして見えないような、突然の菅直人の「現場視察」というパフォーマンスが、事態をより深刻なものにする原因の一つになってしまったということである。むろん僕は、菅直人の「意気込み」や「地震対策」を批判するつもりはない。が、政治は意気込みではなく結果である。いずれにしろ、多くの国民からの信頼を失っている無知無能なリーダーの「居座り」は、国民にとっては不幸の元凶そのものというしかないと思う。

予算が成立したら、即刻、総辞職し、次のリーダーに代わるべきである。菅直人首相が「意気込み」を見せるべきは、東日本巨大地震対策が一段落したら、即刻「辞める」ことであるように思われる。さて、この巨大地震であらためて再確認したことが、今、日本が直面しているのは「中国脅威論」でも「米国陰謀論」でもないということである。日本が直面しているのは、日本人自身が思想的に衰弱しつつあるという「日本人劣化論」である。

地震学者にせよ、原発関係の科学者たちにせよ、巨大地震に直面して茫然自失と言う感じだが、彼らが、日頃の盲目的な科学主義にもっと思想的な疑いを持っていたら、もっと違った対応になっていたであろう。政治学にしろ経済学にしろ、まったく同じだろう。科学者にしろ、政治学者や経済学者にしろ、彼らに「分らないこと」が、「分かること」より、はるかに多いのである。そこに日本人自身の思想的な「劣化」があると言わなければならない。

さて、話は変わるが、地震や津波の話で、僕が思い出すのは、小学生時代に読んだことのある濱口梧陵の話だ。江戸時代、地震が起きた時、海が急に引いていくのを見て津波の到来を予感した濱口梧陵が、「米藁」に火をつけて火事をおこし、村民に津波を警告し、丘の上に避難させ、村を救ったという話（美談）である。ラフカディオ・ハーンがこの話を小説にしたために、日本国内だけでなく世界中に知れ渡ることになり、しかも学校の教科書にまで載せられるようになった「美談」である。

洪水対策として植林を続けた「金原明善」の話とともに、僕の深層意識にまで浸透している話で、この話を僕は、学校の教科書で読んだように記憶していたが、実は、この話は戦後は教科書には載

っていないらしい。ということは、僕は紙芝居か、あるいは絵本かなんかで読んだのだろうが、地震や津波の恐怖と共に、いつまでも記憶しているから不思議だ。海岸線の町や村の場合、小学校はしばしば山や丘の上にあるものだが、それは、地震と津波を前提にしてそうしていたのではないだろうか、とふと思う。

今回の巨大地震で小学生の集団が津波にさらわれているらしいという話を聞くと、新しい先端科学だけでなく、先人たちの智慧や体験を、つまり自然への畏怖と科学主義への懐疑の感情をもっと大事にしなければならない、と思う。(続く)

…… (後は、『思想家・山崎行太郎のすべて』が分かるメールマガジン『週刊・山崎行太郎』(月 500 円)でお読みください。登録はコチラから、<http://www.mag2.com/m/0001151310.html> )

## ■政府、後手の対応 首相視察が混乱拡大との見方も

(2011. 3. 12 23:21 asahi.com 1/2 ページ)

菅直人首相は 12 日夜、福島第 1 原発について「一人の住民も健康被害にならないよう全力で取り組む」と強調した。ただ、原発で爆発が起きたことで、政府の危機管理能力が問われることになった。「最悪の事態を想定」(枝野幸男官房長官)してきたはずなのに、退避指示の範囲を徐々に広げた。爆発の事実を発表したのも発生から 2 時間以上たってからで、官邸の混乱ぶりがうかがえた。

しかも首相が 12 日朝現地を訪れ、1 時間近く視察したことは現場の作業を遅らせる一因になったとの指摘もあり、責任を問われかねない。

「国民の安全を第一に考えて対策を取ってきた。周辺住民が健康被害に陥らないよう全力を挙げたい」

12 日夜の会見で、首相は原発への対応をこう強調した。ただ、爆発とは言わず「新たな事態」と形容するにとどまった。

首相は 12 日午後の与野党党首会談で原発に関し「危機的な状況にはならない」と強調していた。会談中に官邸側は「会談後、首相と官房長官の会見を行う」と発表した。爆発が起きたのは会談の最中だった。

会談終了から 1 時間半以上たって単独で会見した枝野氏は首相が会見をいったんキャンセルした理由について「首相は、メディアを通じてメッセージを伝えるのは大変重要だと思っていたが、それ以上にこの事象(爆発)にしっかりと対応することが重要だとなった」と釈明した。

**東京電力より：ひたちなか火力発電所は壊滅 2011/03/12(土) 18:53**

「政府民主党が情報を隠蔽しろとうるさいので直接提供します。現在、消防庁の特殊部隊は、常磐道を北進中。ひたちなかの火力発電所は津波で壊滅しました。政府民主党は認めませんが、福島第一は最悪の事態。大規模原発事故となってしまいました。各自停電に備えてください。皆さんご無事で」

↑ 東電幹部より電話。

### **みんなの党渡辺喜美、放射能漏れをされていて身内ひいき 2011/03/13(日) 03:09**

みんなの党の党首であるよしみちゃんですが…身内からも裏切られてます。同党の柿沢みと氏がこうツイートしてました。もちろん、今は削除してますけどね。(笑)

@310kakizawa みんなの党、福島で参院選に出た菅本支部長と渡辺喜美代表が電話で話す。近くに住んでいる原子力保安官の弟に「今すぐ逃げろ」と指示が出たという。身内最良が一番やっちゃダメですよ。

### **まだ油断できない 2011/03/13(日) 13:25**

気象庁会見より。

マグニチュード7以上の地震が以下の確率で起きるようです。

3月13日10時から3日以内は70%

3月16日10時から3日以内は50%

ものすごい確率です。。

### **原発事故は人災である 2011/03/13(日) 13:36**

- ① 米軍は、ホウ酸を空輸し、原子炉に注入することを提言。
- ② しかし、東電は、ホウ酸注入で原子炉の復旧が難しくなると注入を拒否し、軽水注入での冷却に固執。
- ③ ところが、配管ラインの一部が損傷のため冷却水が十分に供給できず、水位があがらないことが判明。
- ④ そこでやむを得ず、12日未明に政府に蒸気放出の要請を出す。
- ⑤ ところが、菅総理が視察に行くため、政府は蒸気放出をやめるよう指示。
- ⑥ 蒸気放出は、結局、菅総理の視察が終わった夜明け以降に実施。

- ⑦ この遅れのため、原子炉外部容器内の圧力が既定値の2倍以上に高まる。
- ⑧ 蒸気放出作業は2時過ぎに実施できたが、3時半には爆発事故を起こし90名が被爆してしまう。
- ⑨ 東電は、1号機の運用維持をようやく破棄

BBCで映像が。

<http://vkteer.blogspot.com/>

<http://www.bbc.co.uk/news/world-asia-pacific-12721498>

### **在日米軍、地震被害の原発への冷却剤輸送は実施せず＝米政府高官**

<http://jp.reuters.com/article/marketsNews/idJPnJT88585722...>

[ワシントン 11日 ロイター] 米政府高官は11日、東北地方太平洋沖地震で被害を受けた原子力発電所への在日米軍による冷却剤輸送は実施しなかったことを明らかにした。これより先、ヒラリー・クリントン米 국무長官は、同原発に冷却剤を輸送したと述べていた。

これについて同高官は、冷却材の供給について日本側から要請があり、米軍も同意し輸送を開始すると 국무長官は聞かされていたもようだと説明した。その後、日本側から冷却材は不要との連絡があったものの、 국무長官の耳に入っていなかったとしている。

別の米政府当局者は、「結局、日本は自国で状況に対応できたとわれわれは理解している」と述べた。

### **日本からの国際緊急援助隊の派遣要請は小規模＝国連**

2011年03月12日 06:15 JST

<http://jp.reuters.com/article/marketsNews/idJPnJT88583102...>

阪神淡路大震災の時を思い浮かべてしまう。

日本が嫌いな左巻き政権だと、ここまで日本人の生命を軽んじるんですね。

[ジュネーブ 11日 ロイター] 三陸沖で11日発生した大地震について、日本が要請している国際緊急援助隊の派遣は小規模にとどまっている。国連が11日明らかにした。

国連緊急援助調整官室（OCHA）のバイアーズ報道官は「日本は国際緊急援助隊派遣を要請した。ただごく少数だ」と語った。少なくともオーストラリア、ニュージーランド、韓国、米国に対してそれぞれ1チームの派遣を要請したという。

国連によると、これまでに45カ国から少なくとも68チームの派遣申し出が出されている。

菅直人の呆れた行動 2011/03/12(土) 20:35

とにかく…何か少しでも力になりたく情報を調べていたらとんでもない情報を拾ってしまいました。

菅直人が指導力を発揮するため対処が遅れたということです。

《情報ソース》

<http://logsoku.com/thread/hato.2ch.net/news/1299904202/>

[http://sns.mynippon.jp/?m=pc&a=page\\_fh\\_diary&target\\_c\\_diary\\_id=195308&comment\\_count=22ch](http://sns.mynippon.jp/?m=pc&a=page_fh_diary&target_c_diary_id=195308&comment_count=22ch)  
で拾った、あきれた菅チョクトの行動・・・お前のせいで原発事後が悪化した！！

173 名前：名無しさん@十一周年 投稿日：2011/03/12(土) 18:42:19.99 ID:zk1XJTnc0

283 :名無しさん@十一周年：2011/03/12(土) 17:44:57.80 ID:Eot4na6N0

68 :名無しさん@十一周年：2011/03/12(土) 10:02:03.58 ID:MR5wtMQZ0

菅が指導力を演出するため現地に行って指示するまでは、ガスを放出する許可を出さなかったんだよ。みんな呆れているよ

電力板より

194 :名無電力 14001 : 2011/03/12(土) 10:11:56.71

菅が来る、とか言い出さなきゃ東電は午前4時だろうが申請して避難させて弁開けたらうよ。結果、開けてないのに漏れる＝破損という事態を6時に招いた。

菅直人は何をやりたいんだ！

60 名前：名無しさん@十一周年 投稿日：2011/03/12(土) 15:18:31.66 ID:DrmwMI4H0

菅首相が6時に原発視察を発表

↓

圧力弁開放を中止、東京に帰るまで待機。

↓

首相視察後圧力弁開放するも間に合わず、炉心溶融始まる←いまここ

一刻も早く公表しろ 国民をなんだと思ってるんだ

原発がどんなものか知ってほしいHP

<http://www.iam-t.jp/HIRAI/pageall.html>

The Voice of Japan | 2011-3-14 04:45

■ 菅直人「全部東京電力が悪い」と人のせい。実は自分のせいなのに。

## **首相「東電からの報告が遅かった」…原発事故**

菅首相は13日、首相官邸で社民党の福島党首と会談した。東京電力福島第一原子力発電所での爆発事故に関する情報開示が不十分との指摘が出ていることについて、「東京電力からの報告が遅かった」と述べ、同社にも責任があるとの考えを示した。福島氏が「国が的確に早く情報を入手すべきだ。政府の対応は遅い」と批判したのに答えた。福島氏は、原発事故に関する担当相を置くことも求めた。(2011年3月13日23時34分 読売新聞)

## **福島第1原発の1、2号機が運転停止 読売新聞 3月11日(金)18時26分配信**

福島県災害対策本部では11日午後、福島第1原発1、2号機について、放射能漏れの恐れがあることが報告された。地震のため、両機とも運転を停止したが、原子炉を冷却するシステムが復旧しないという。同本部によると、2～3日は問題ない見通し。最終更新:3月11日(金)18時26分

## **福島第一原発へ電源車が出発 3月11日 19時5分**

福島県対策本部の午後6時の発表によりますと、福島第一原子力発電所の1号機と2号機で、原子炉を安全に冷やすための非常用の発電機がすべて使えなくなり、東京電力の電源車8台が福島第一原発に向かっているということです。また、陸上自衛隊の福島駐屯地からも電源車1台が福島第一原発に向かっているということです。

## **福島第1原発、冷却機能停止＝放射性物質放出の恐れも－周辺住民に避難指示**

三陸沖の大地震で被災した東京電力福島第1原発（福島県大熊町、双葉町）2号機で、11日夜、原子炉の冷却機能が停止した。同1号機では原子炉格納容器内の圧力が上昇、東電は原子炉の破損を防ぐため、圧力を逃がす操作の検討を始めた。この操作により、外部に放射性物質が放出される恐れもある。政府は11日、原子力災害非常事態宣言を発令、半径3キロ以内の両町住民5,862人に緊急避難を指示。半径3～10キロ圏内の住民4万5,345人に対しても屋内待機を指示した。県によると、3キロ圏内の住民全員が避難を終えた。経済産業省原子力安全・保安院と東電によると、同原発は運転中の1～3号機すべてが地震直後に自動停止した。非常用ディーゼル発電機が故障し、2号機は冷却機能を停止したため、電源車を派遣し、復旧作業を進めている。一方、1号機では、通常400キロパスカルの格納容器内圧力が、600キロパスカルまで上昇。格納容器が破壊される恐れが生じたため、東電は圧力を逃がす操作を検討。操作に伴い、外部に放出される放射能の量や影響を調べている。2号機の原子炉冷却水の水位は、燃料棒の最頂部より約3.5メートル高い位置で維持されている。水位が低下すると燃料棒が露出し、放射能漏れの恐れがあるという。

また、福島第2原発（同県富岡町、楡葉町）も1～4号機が自動停止。東京電力によると、1号

機の原子炉格納容器内の圧力が上昇し、午後5時35分に非常時に炉内に冷却水を注入する「緊急時炉心冷却装置（ECCS）」が自動起動した。保安院によると、冷却水は確保されているとみられるが、2、4号機は冷却のため海水を取り入れるポンプの動作確認が津波の影響できなくなっているという。東京電力によると、福島第2原発の排気筒クレーン操縦室で作業員1人の死亡が確認された。同第1原発では、タービン建屋内にいた同社社員2人の所在が確認できないという。  
(2011/03/12-03:01)

## 東電モニタリングの結果

午前3時00分 正門 69nGy/h 0.001  $\mu$  Sv/h 未満

10分 正門 66nGy/h 0.001  $\mu$  Sv/h 未満

20分 正門 69nGy/h 0.001  $\mu$  Sv/h 未満

30分 正門 68nGy/h 0.001  $\mu$  Sv/h 未満

40分 正門 66nGy/h 0.001  $\mu$  Sv/h 未満

50分 正門 64nGy/h 0.001  $\mu$  Sv/h 未満

午前4時00分 正門 69nGy/h 0.001  $\mu$  Sv/h 未満

<<<ここで重要事象が生じたと考えられます>>>筆者注

40分 正門 866nGy/h -

50分 正門 1,002nGy/h -

午前5時00分 正門 1,307nGy/h -

10分 正門 1,590nGy/h 0.001  $\mu$  Sv/h 未満

30分 正門 3.29  $\mu$  Sv/h 0.001  $\mu$  Sv/h 未満

40分 正門 4.92  $\mu$  Sv/h 0.001  $\mu$  Sv/h 未満

午前7時50分 正門 4.97  $\mu$  Sv/h 0.001  $\mu$  Sv/h 未満

## **首相動静（3月12日）時事通信 3月12日（土）5時57分配信**

午前5時31分、執務室を出て、内閣危機管理センターへ。午前6時8分、同センターを出て官邸エントランスで大地震を受けたコメント発表。同14分、陸上自衛隊ヘリコプターで官邸屋上ヘリポート発。班目春樹原子力安全委員会委員長、寺田学首相補佐官同行。午前7時11分、福島県大熊町の東京電力福島第1原子力発電所着。同19分、重要免震棟へ。同23分、東京電力副社長の武藤栄原子力・立地本部長による説明。池田元久経済産業副大臣同席。午前7時47分、武藤本部長による説明終了。同49分、重要免震棟を出て、同8時4分、陸自ヘリで福島第1原発発。午前8時29分、仙台市の陸上自衛隊霞目駐屯地着。同35分、陸自ヘリで同駐屯地発。宮城県沿岸部の被災地上空から視察。同9時14分、同駐屯地着。同17分、陸自ヘリで同駐屯地発。午前10時47分、官邸屋上ヘリポート着。同50分、執務室へ

## **福島第一原発1号機 放出開始 3月12日 10時22分**

福島県にある福島第一原子力発電所の1号機では、原子炉が入った格納容器の圧力が高まっているため、東京電力は、午前9時から容器内の空気を外部に放出する作業を始めました。経済産業省の原子力安全・保安院は、この作業で大気中に放出された場合でも、避難している住民の安全性は保たれるとしています。

## **福島第一原発 放出作業中断 3月12日 11時53分**

福島県にある福島第一原子力発電所の1号機では、原子炉が入った格納容器の圧力が高まっているため、東京電力が容器内の空気を外部に放出する作業を始めましたが、格納容器のすぐ近くにある弁を開く現場の放射線が強いことから、作業をいったん中断し今後の対応を検討しています。

## **福島原発で炉心溶融 放射性物質漏れ、事態深刻 2011.3.12 14:18**

経済産業省原子力安全・保安院は12日、東日本大震災の影響で自動停止した福島第1原発1号機の周辺で、放射性物質のセシウムが検出されたと発表した。保安院幹部は「炉心の燃料が溶け出している」とみてよい」と、炉心溶融が起きたことを明らかにした。原子炉の冷却が十分できなかったのが原因で、原発の安全にとって極めて深刻な事態。外部への放射性物質漏洩（ろうえい）確認は初。

## **福島第1原発で爆発＝4人負傷、強い放射線観測も－避難範囲、半径20キロに**

福島県警や東京電力によると、12日午後3時36分ごろ、福島第1原発1号機でドーンという爆発音とともに白い煙が上がった。プラントの復旧作業に当たっていた東電社員2人と協力企業の2人

が負傷し、病院に搬送された

2011-3-14 04:39

## ■ 計画停電

[22:30 改定版]3月14日(月)東京電力の輪番停電(計画停電)のスケジュール  
計画停電の前に準備したいことを掲載。【まとめ/拡散希望】

東京電力カスタマーセンター

■ 栃木カスタマーセンター 0120-995-112

■ 群馬カスタマーセンター 0120-99-5222

■ 茨城カスタマーセンター 0120-995-332

■ 埼玉カスタマーセンター 0120-995-442

■ 千葉カスタマーセンター第1 0120-99-5552

千葉カスタマーセンター(第二)受け持ちエリアを除く千葉県内

■ 千葉カスタマーセンター第2 0120-99-5556

船橋市、鎌ヶ谷市、市川市、白井市、習志野市、八千代市、浦安市、柏市、  
我孫子市、松戸市、流山市、野田市

■ 東京カスタマーセンター第1 0120-995-002

江東区、墨田区、江戸川区、葛飾区、台東区、荒川区、足立区、渋谷区、  
世田谷区、品川区、目黒区、大田区、港区(台場、港南5丁目13番、14番)

■ 東京カスタマーセンター第2 0120-995-006

千代田区、中央区、新宿区、豊島区、文京区、板橋区

■ 多摩カスタマーセンター 0120-995-662

■ 神奈川カスタマーセンター第1 0120-99-5772

川崎市全域 横浜市(泉区 戸塚区 栄区全域 港南区の一部を除く)

■ 神奈川カスタマーセンター第2 0120-99-5776

神奈川カスタマーセンター(第一)受け持ちエリアを除く神奈川県内

■ 山梨カスタマーセンター 0120-995-882

■ 沼津カスタマーセンター 0120-995-902

(2011年3月12日 20:33 【日本経済新聞】)

## 「水蒸気爆発ならスリーマイル以上の事故」

今中哲二 (いまにしてつじ) 京都大学助教

原子炉建屋の骨組みが残っているので、大規模な爆発ではないが、原子炉を覆っている最後の防

護壁である原子炉格納容器（げんしろかくのうようき）が大きな損傷を受けたのは間違いない。

核燃料が非常に高温にならないと出てこないセシウムが外部で検出されていることから、燃料棒や炉心が溶融し、格納容器の下にある水と触れて「水蒸気爆発」を起こした可能性が高い。

原子力事故としては、1979年の米スリーマイル島事故の水準を超えた。スリーマイル島原発では、炉心が溶融して放射能が漏れたが、爆発までは至らなかった。1986年に旧ソ連で起きたチェルノブイリ原発事故に次ぐ非常に深刻な原子力事故だといえる。

原発で起きている核分裂反応を止めるには、ホウ素を原子炉に注入する方法があるが、炉心が損傷していたら効果は期待できない。そもそも放射能がかなり漏れているため、東京電力や原子力安全・保安院の装備では近づくことすら難しいのではないかと。核防護の装備を持つ自衛隊か米軍に支援を要請するしかない。

---

上の“本文”は、副島隆彦氏が保存していた「書き換えられる前の“本文”」。以下は「書き換えられた“本文”」。

---

爆発の報告を聞いたときは原子炉を覆っている最後の防護壁である原子炉格納容器が大きな損傷を受けた可能性を危惧したが、大きな損傷がないとわかり、ほっとしている。1986年に旧ソ連で起きたチェルノブイリ原発事故のように、大量の放射性物質が外部に漏れ出すという最悪の事態はとてあえず避けられた。

核燃料が非常に高温にならないと出てこないセシウムが外部で検出されていることから、燃料棒や炉心が溶融したのはほぼ間違いないだろう。原子力事故としては、1979年の米スリーマイル島事故の水準を超えた。スリーマイル島原発では炉心が溶融して放射能が漏れたが、爆発までは至らなかった。

核分裂を止めるホウ酸を原子炉に注入すると、もう原子炉は使えないが、格納容器の災害という最悪の事態を避けるためには仕方がない判断だろう。とにかく燃料を冷やす必要があるため、炉格納容器に海水を注入することも妥当な判断だ。

今後も微量の放射性物質は排出され続ける。避難指示は今後も守った方がよい。